

政策フォーラム **片 野 広 隆**

児童生徒の読書意欲の醸成 6



問 児童生徒がより多く本と出会い、読書を重ねることは、国語力の向上に有意義と考える。市立図書館や小中学校が行うこどもたちの読書推進に向けた取り組みを問う。

答 学校教育部長※ 小江戸読書名人や読書紹介文コンクール、小江戸小・中学生ビブリオバトルにおいて、目標を達成した児童生徒を表彰するとともに、選ばれた紹介文、紹介本を市立図書館に掲示するなど、児童生徒の読書意欲の喚起を図っている。

図書館職員が行う学級訪問において、読書への興味・関心を引き出す動機付けを目的とし、団体貸し出しと併せ、いつでも読書に親しめる環境づくりを目指している。

聞 図書館の充実

※印の付いた答弁は複数の答弁者の発言をまとめたものです。



無所属

小 林 薫

南古谷駅周辺整備について 8



問 南古谷駅周辺整備54億円の事業計画について、川合前市長は実施するかしなないかは次の市長の責任と言ったが、森田市長は実施するつもりか。

答 市長 本事業は、令和6年度から令和10年度までの45億3500万円の債務負担行為を設定し、また9月定例会で施行協定の議案について賛成を頂いた事業と認識している。関係権利者の協力により用地取得が進み、南古谷伊佐沼線等の道路整備に着手するなど、国の補助金や市債を活用して現在までに約18億円を投入している。東部区域の地域核として地域の活性化やにぎわいの創出に向けて、引き続き取り組んでいく必要があるものと考え。

聞 市長の政治姿勢



川越志政会

中 野 敏 浩

健康寿命延伸を目指す施策 10



問 人生100年時代において市民の誰もが健康で充実した人生を最後まで送れるよう、健康寿命をさらに延伸するために本市が市民に求めることは何か伺う。

答 保健医療部長 健康寿命を延ばすためには、定期的がん検診、特定健康診査、歯科健診などを受診し、自分の健康状態を把握してもらうことが重要である。また、生活習慣病やフレイルを予防するためには、健診結果を基に、食事や運動などの生活習慣を見直し、改善してもらう必要がある。さらに、地域活動や趣味のサークルなどに参加し、社会とのつながりを保つことは、心身の健康を維持し、生きがいづくりや健康づくりにつながる。

聞 退職後の地域参加



日本維新の会

柳 沢 貴 雄

こどもへ投資する川越市に 7



問 こどもたちの夢や希望に投資する川越市であるべきだ。子育て世帯の経済負担を家庭の状況によらず軽減するため習い事の助成を進めるべきと考えるが、市長の見解は。

答 市長 今年度中に策定する(仮称)川越市こども計画では、施策目標の一つとしてこどもの体験活動等への参画支援を掲げ、こども・若者が多様な社会活動に参画する機会の確保や、多様な遊びや体験、活躍できる機会づくりの重要性を改めて認識し、こども・若者へさまざまな体験の機会や場の提供に取り組んでいく。

こどもの習い事への助成は、財源の確保や他の施策・事業の優先順位も考慮しながら、調査・研究していく。

聞 公用車の運用

聞 市長の政治姿勢



川越志政会

糸 真 美 子

観光税の導入で財源確保を 9



問 オーバーツーリズムが生じ、行政経費の負担が増加している。全国で宿泊税や駐車場税の導入が進んでいるが、新たな財源となる観光関連税を検討しているか伺う。

答 財政部長 オーバーツーリズム対策等に係る自主財源の確保に向けて、関連部署において情報共有を図り、法定外税を含めた財源の確保に向けた調査・研究を始めたところである。新たな税を徴収するに当たっては、課税客体、納入義務者や徴収方法などの制度設計の検討や、納入義務者をはじめとした多くの関係者の理解・協力が必要であるため、引き続き、導入自治体における事例などについて、調査・研究を進めていく。

聞 観光財源確保の取組

聞 更年期障害への理解促進



川越志政会

栗 原 瑞 治

健康長寿社会の実現 11



問 活動に応じて奨励金等と交換できる介護支援いきいきポイント付与対象をラジオ体操等に広げ、高齢者の社会参加へインセンティブを付けて健康増進を図るべきでは。

答 福祉部長 現在、介護支援いきいきポイント事業は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動者や受け入れ実績のある事業所が大きく減少しており、現行の枠組みで活動者等を増加させる取り組みを行っている。

今後、本事業を推進していく中で、活動者の状況や要望、他市の成功事例等も参考に、ポイント付与対象の拡大も含め、事業の在り方を検討する必要があるものと考えている。

聞 健康長寿社会の実現